第77回 チベット史

1 チベット系民族の活動

- ・チベット高原は、中国の四川地方の西、中央アジアのパミール高原の東に位置する。 →南のインドとはヒマラヤ山脈を越えて結ばれており、文化的な影響を受けた。
- ・中国に侵入した五胡の()と()はチベット系の民族とされている。
- ・五胡十六国時代に一時華北を統一した前秦は、この氐が建てた王朝である。

2 チベット地域の国家

☆**吐谷渾**(とよくこん)(4~7世紀)

・青海に成立した国で唐に服属していたが、吐蕃の攻撃で衰退した。

| ☆ (|) (7世紀~9十 | 此紀) | |
|--------------------------|-----------------|-------------|------------|
| 都… (|) ※現在 | 生は中華人民共和 | 中国チベット自治区都 |
| ♦ (|)(在位 629~649 年) | | |
| ・7世紀、チベット諸族を統一して吐蕃を建国した。 | | | |
| インド系の | の文字をもとにして | , (|)を作成させた。 |
| ・インド・ロ | 中国から入った大乗 | 仏教がチベット | の民間信仰と融合し、 |
| (|)が成立 | した。 | |
| | | | |



ソンツェン=ガンポ チベットを初めて統一した 王である。唐の皇女である 文成公主を妻とし、チベットを発展させた。

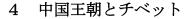
- ・後に唐と争い、() の際には、一時長安を占領した。
- ・吐蕃は9世紀に滅亡したが、その後もチベットを指す言葉として、吐蕃は長く使われた。

3 その他のチベット系民族の国家

☆ () (?~902 年)

・雲南を中心に成立したチベット=ビルマ系の王朝で、唐と吐蕃との間で栄えた。

☆ () (大夏) (1038~1227年)
・チベット系 () 族が、中国の西北部に建国した。
・漢字を模した () をつくらせた。
・1044年、() と慶暦の和約を結んだ。
・1227年、モンゴルの () によって滅ぼされた。



<元代>

- ・13世紀、チベット仏教の僧()が、元の(の信任を受けた。→チベット文字をもとに()を作成した。
- ・元ではチベット仏教が多いに栄えたが、財政難の原因ともなった。



西夏王陵 西夏の都は、興慶(現在の銀川)に置かれた。王の墓である王陵が残されている。 第 40 回を復習しよう。

S H E H E H E H

パクパ文字

<明代>

- ・チベットは烏斯蔵などと呼ばれ、ある程度の独立を保っていた。
 - →チベット産の馬と中国産の茶を取引する茶馬貿易が盛んに行われた。
- •14世紀末、() が () のチベット仏教を創始した。
 - →これがチベット仏教の主流となり現在に至る。
- ・16世紀後半、タタール(韃靼)の()がチベット遠征を行った。
 - →モンゴルでチベット仏教が広く信じられるようになった。
 - →アルタン=ハンは、チベット仏教の最高指導者()の称号を贈った。
 - →またダライ=ラマが、活仏(ラマ)として転生していくと考えられるようになった。



は、妻帯や飲酒の禁止など、厳しい戒律を守る。

黄帽派(ゲルク派)

ちなみにツォンカパ とは「ネギ畑の人」 という意味。



ラサのポタラ宮殿

ラサにある宮殿で、標高 3770 メートル付近にあり、富士さんの頂上とほぼ同じ高さ。 17 世紀にダライ=ラマ5

17 世紀にダライ=ラマ5 世によって、ソンツェン =ガンポの宮殿跡に建 設された。



五体投地

<清代>

- ・17世紀、中心地()に、()が建設された。
- ・17世紀後半、() 部が勢力を強め、チベットや青海をも支配した。
 - →1720年、清の康煕帝が遠征を行い、チベットは藩部として清の支配を受けた。

5 中華人民共和国と現代のチベット

- ・清が滅亡すると、チベットでは独立の機運が高まっていった。
 - →1913 年、(

-) が独立を布告したが中華民国に拒否された。
- ・1949年に中華人民共和国が建国されると、1951年にチベットは中国に編入された。



ダライ=ラマ 14 世 チベット仏教の最高 指導者。現在も積 極的な活動を行っ ている。

- ・1956年、チベット自治区準備委員会が発足したが、中国共産党が実権をにぎっており、チベット人の不満は高まった。
- →1959 年、(

) が起こったが、中国に鎮圧された。

→最高指導者の(

-)は、インドに亡命した。
- →中国とインドとの関係が悪化し、1962年には(

)となった。

- ・1965年、チベット自治区が設置された。
- ・2008年、チベットで反中国の暴動が発生し、世界中で中国に対する抗議デモが

起こった。現在もチベット問題は未解決である。



チベット人の抗議デモ

中国がチベット人を抑圧しているとされ、北京オリンピックの聖火が世界中を周るのに合わせて、各地で抗議デモが起こった。チベット仏教の僧による抗議の焼身自殺も起こっている。

